

るべしあるが、又合同後、有効なる日帝斗争を展開する暇なきして、選挙
向争に入つたことが、本都を中心とする日帝斗争の不充分を来した所以
でもある。

五 機関統制 現在の之しき敗政の中より日一四実行が、やつとである。而
も、それすらも、後水勝ちであつた、その中根を海機関の確立せざるこ
とが合同後の新党を、引き緊の果敢なる向争に院政を、奮起せしめ得な
かつた重大なる原因であつたと思ふ。然し、それは一に、かかつて敗政
の確立せざりしに基きもので、確固なる敗政なく、強力をなす海機関を
えして、院の拡大強化はあり得ない。

六 新党結成後の、麻生、松若、河野、浅沼、室伏氏等を中心とする全国的
宣傳は、地方事情を考慮せずなまら水たる計画の爲め、其の効果を十二

かゝる宣傳し得なかつた。宣傳部は、選挙斗争に選挙部と協力し、宣傳隊
を地方に派遣して選挙斗争の効果を発揮した。

七 農村委員会、全国農民組合本部と協力し、左農再建向争に邁進し、
併せて農村地区に於ける地方合同の完成に努力した。
労働組合戦線統一に關し、茨城郡が先づ、方針を確立し支障労働組合の
連絡統一を圖らなければならなかつたが、其機を失し、支障労働組合向
に意見の対立を來した。これは党組織上の欠陥にも、よつたことを認めま
るべきである。

八 要するに、今日敗政の結核の活動が、不活潑に流れたのは、一つは党本
部を中心とする選挙斗争の欠陥であつたと同時に他方、敗政の不確実とそ
の不安定な状態が、選挙斗争の進展に支障を與へたことである。